

Path-Finder

病理組織・細胞 診断支援システム



最新のテクノロジーが医療機関の負担を減らし、
重大ミス発生をも抑制します。

医療分野におけるIT化が急速に進む昨今、病院や医院でも電子カルテやオーダーリングシステムなどの基幹システムに
続いて、医療画像や各検査システムでも同様にIT化が進んでおります。

弊社の拠点がある秋田県は長らく全国で最も脳血管疾病による死亡率が高い地域でしたが、
近年はガンによる死亡率が増加傾向にあります。

このように疾病構造が変化する中、秋田県内外の医療、検査機関および、病理医、細胞検査技師のご指導・監修を
いただきながら、弊社はメディカルパートナーとして常に現代医療に寄与するソフトウェア開発を目指しております。

Digital+Asset
株式会社 デジタル・アセット

〒010-0802 秋田県秋田市外旭川字三後田250
SKオフィスビル201号
Tel/Fax 018-868-0988
URL <http://digitalasset.jp>
E-mail tozawa@digitalasset.jp

System Features

Path-Finderの特徴

病理(組織・細胞診断)業務を広範囲で支援

幅広い現場に対応

開業医向けの小規模な端末構成から、中規模の病院向け、検査センターなど50台以上の大規模な端末構成まで様々な現場に対応いたします。

上位システムとの連携機能

電子カルテやオーダーリングシステムなどの上位システムと接続し、依頼の取込から検査結果の連携までをサポートいたします。

周辺機器との連携

ラベルプリンタ、フロストプリンタ、カセットプリンタ、自動免疫染色装置など多様な周辺機器との連携を実現いたします。

遠隔病理への対応

高セキュリティなVPN回線やバーチャルスライドシステムを活用し、遠隔病理を実現いたします。報告日数の短縮や術中迅速組織検査など様々な医療ニーズに対応いたします。

Function

Path-Finderの機能



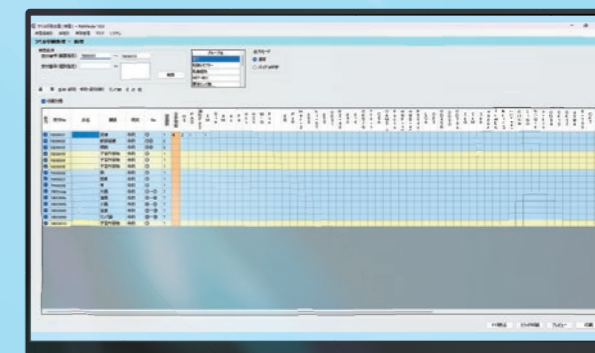
01 業務選択画面

業務別のメニュー一覧から処理を選択し、入力を進めます。



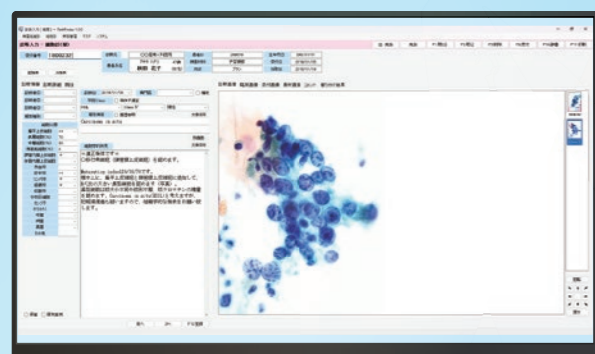
02 受付入力画面

組織診・細胞診の依頼情報を入力します。電子カルテやオーダーリングシステムと連携して依頼情報の自動登録も可能です。



03 ラベル印刷画面

標本ラベル(QRコード対応)を印刷いたします。また、スライドガラスやカセットへの印刷機能も搭載しております。



04 診断入力画面

診断・所見の定型文入力や既往歴の閲覧など診断入力をアシストする機能を多数搭載しております。また、マクロ/ミクロ画像の取り込みや編集が可能です。



05 報告書作成

報告書の印刷様式は運用にあわせカスタマイズいたします。



06 検索機能

豊富な症例検索、照会、データ抽出機能を搭載しております。



07 作業状態画面

業務フローに基づく作業状況を細かく管理できます。